

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6015602 - 0003

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2021年3月5日		(金)	9:30		承認	審査	作成
	作業件名	1F-1~4号機 蒸発濃縮装置用薬品処理業務委託(その2)							
	発生場所	蒸発濃縮装置1ハウス						2021/1/5	2021/1/5
	作業主管G	水処理計画グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/12/9	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-87
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	薬品中和処理溶液含有固化物	B	10	D	A	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			

注: α有、βα有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
薬品中和処理溶液含有の固化剤を含むため、コンテナにて保管をお願い致します。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0001
				2021/1/6
調整後保管日時		2021年3月5日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年3月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	薬品中和処理溶液含有固化物	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/5 9:10	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ 上記の物品は1m3コンテナ1基に収納。
モ ※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015502 - 0023

作業主管理	保管希望日時	2021年3月1日		(月)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F増設雑固体廃棄物焼却設備 本体設置								
	発生場所	増設焼却炉建屋					2021/1/7	2021/1/7	2021/1/7	
	作業主管G	共用機械設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
G記入欄	線量測定年月日	2020/11/6	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-150	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	不燃物その他	B	10	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m ³			
メモ	注:α有、βα有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0007
				2021/1/7
調整後保管日時		2021年3月1日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年3月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/1 8:55	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥 W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015502 - 0023

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月1日	(月)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F増設雑固体廃棄物焼却設備 本体設置							
	発生場所	増設焼却炉建屋			2021/1/7	2021/1/7	2021/1/7		
	作業主管G	共用機械設備グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/11/6	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号 F1-ICWBL-150		
メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③					
	1	不燃物その他	B 10	D B	5 m	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	2				m				
	3				m				
	4				m				
5				m					
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0008
				2021/1/7
調整後保管日時		2021年3月1日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/1 9:05	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ	※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015502 - 0023

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月2日		(火)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F増設雑固体廃棄物焼却設備 本体設置									
	発生場所	増設焼却炉建屋					2021/1/7	2021/1/7	2021/1/7		
	作業主管G	共用機械設備グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/11/6	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-150		
G 記 入 欄 メモ	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③							
	1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0009
				2021/1/7
調整後保管日時		2021年3月2日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/2 8:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載。

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥 W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015502 - 0023

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月2日		(火)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F増設雑固体廃棄物焼却設備 本体設置								
	発生場所	増設焼却炉建屋					2021/1/7	2021/1/7	2021/1/7	
	作業主管G	共用機械設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/11/6	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-150		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0010
				2021/1/7
調整後保管日時		2021年3月2日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/2 9:40	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015502 - 0023

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月3日		(水)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	1F増設雑固体廃棄物焼却設備 本体設置							
	発生場所	増設焼却炉建屋					2021/1/7	2021/1/7	2021/1/7
	作業主管G	共用機械設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/11/6	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-150	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	金属ガラ	B 01	D	B	5 m	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2					m			
	3					m			
4					m				
5					m				
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0012
				2021/1/7
調整後保管日時		2021年3月3日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月3日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/3 9:10	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木	02 伐採木(幹・根)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015502 - 0023

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月4日		(木)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F増設雑固体廃棄物焼却設備 本体設置								
	発生場所	増設焼却炉建屋					2021/1/7	2021/1/7	2021/1/7	
	作業主管G	共用機械設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/11/6	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-150		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0013
				2021/1/7
調整後保管日時		2021年3月4日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/4 9:20	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015502 - 0023

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月4日 (木)		10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F増設雑固体廃棄物焼却設備 本体設置								
	発生場所	増設焼却炉建屋				2021/1/7	2021/1/7	2021/1/7		
	作業主管G	共用機械設備グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
G	線量測定年月日	2020/11/6	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-150		
記 入 欄 メモ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	不燃物その他	B	10	D	B	5 m	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m			
	3						m			
	4						m			
5						m				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0014
				2021/1/7
調整後保管日時		2021年3月4日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/4 10:20	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015502 - 0023

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0015
				2021/1/7
調整後保管日時		2021年3月5日		9:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月5日		(金)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F増設雑固体廃棄物焼却設備 本体設置								
	発生場所	増設焼却炉建屋					2021/1/7	2021/1/7	2021/1/7	
	作業主管G	共用機械設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/11/6	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-150	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2021年3月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨場	2021/3/5 8:45	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015502 - 0023

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月5日		(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F増設雑固体廃棄物焼却設備 本体設置								
	発生場所	増設焼却炉建屋					2021/1/7	2021/1/7	2021/1/7	
	作業主管G	共用機械設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/11/6	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-150		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0016
				2021/1/7
調整後保管日時		2021年3月5日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年3月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/5 9:35	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014554 - 0001

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月1日		(月)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	2号機PCV内部詳細調査設備仮置きのための干渉物移動委託									
	発生場所	定検機材倉庫B棟				2021/1/7	2021/1/7	2021/1/7			
	作業主管G	PCV内部調査PJグループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/12/22	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-81		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	金属ガラ	B	01	D	A	20 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
2						m ³					
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0020
				2021/1/8
調整後保管日時		2021年3月1日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/1 10:30	24 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014554 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月2日		(火)	11:00		承認	審査	作成											
	作業件名	2号機PCV内部詳細調査設備仮置きのための干渉物移動委託																		
	発生場所	定検機材倉庫B棟						2021/1/7	2021/1/7	2021/1/7										
	作業主管G	PCV内部調査PJグループ				監理員	TEL													
	元請会社					担当者	TEL													
	線量測定年月日	2020/12/22	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-81										
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率											
		①	②	③																
		1	金属ガラ	B						01	D	A	20	m ³	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
		2											m ³							
		3											m ³							
		4											m ³							
5						m ³														
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0021
				2021/1/8
調整後保管日時		2021年3月2日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/2 10:30	25 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014554 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0022
				2021/1/8
調整後保管日時		2021年3月3日		11:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月3日		(水)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	2号機PCV内部詳細調査設備仮置きのための干渉物移動委託								
	発生場所	定検機材倉庫B棟					2021/1/7	2021/1/7	2021/1/7	
	作業主管G	PCV内部調査PJグループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/12/22	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-81		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	20 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

線量測定内容			
測定日	2021年3月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	10 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/3 11:00	25 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。
----	------------------------------------

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履歴		
						A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014554 - 0001

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月4日		(木)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	2号機PCV内部詳細調査設備仮置きのための干渉物移動委託								
	発生場所	定検機材倉庫B棟					2021/1/7	2021/1/7	2021/1/7	
	作業主管G	PCV内部調査PJグループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/12/22	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-81		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率	
1	金属ガラ	B	01	D	A	20 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0023
				2021/1/8
調整後保管日時		2021年3月4日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/4 11:10	15 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	②	C	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014554 - 0001

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月5日		(金)	11:00		承認	審査	作成
	作業件名	2号機PCV内部詳細調査設備仮置きのための干渉物移動委託							
	発生場所	定検機材倉庫B棟西側						2021/1/7	2021/1/7
	作業主管G	PCV内部調査PJグループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/12/22	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号
							F1-ICWBL-81		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
		①	②	③				β + γ 線量率	
1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2	木材類	A	03	D	A	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
3	可燃物その他	A	04	D	A	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
4						m ³			
5						m ³			

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0024
				2021/1/8
調整後保管日時		2021年3月5日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-205	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		※1 第二土捨場	2021/3/5 11:00	3 m ³			1
	2	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		※1 第二土捨場	2021/3/5 11:00	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0003

作業主管理	保管希望日時	2021年3月1日		(月)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	入退域管理棟2建替工事								
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)				2021/1/12	2021/1/12	2021/1/12		
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/12/21	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-97	
記入欄	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	① ② ③									
	1	不燃:コンガラ	B	02	D	A	40 m ³	0.2 μSv/h	0.2 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
メモ	1回あたり5m3×2台で1日4回持ち込み予定									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0025
				2021/1/12
調整後保管日時		2021年3月1日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2021/3/1 9:15	5 m ³			1
	1	2	コンガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2021/3/1 9:35	5 m ³			1
	1	3	コンガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2021/3/1 9:55	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月1日		(月)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	入退域管理棟2建替工事								
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)					2021/1/12	2021/1/12	2021/1/12	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/12/21	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-97		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	不燃:その他	B	10	D	A	10 m ²	0.2 μSv/h	0.2 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	1回あたり5m3×1台で1日2回持ち込み予定									

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	03	0026	2021/1/12	
調整後保管日時		2021年3月1日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/1 10:00	10 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態			D:乾燥 W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月2日	(火)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事							
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)			2021/1/12	2021/1/12	2021/1/12		
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/12/21	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-97		
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③					
	1	不燃:その他	B 10	D A	10 m ²	0.2 μSv/h	0.2 μSv/h	無	
	2				m ²				
	3				m ²				
	4				m ²				
5				m ²					
メモ	1回あたり5m3×1台で1日2回持ち込み予定								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0039
				2021/1/12
調整後保管日時		2021年3月2日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨場	2021/3/2 8:35	10 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月2日 (火) 9:00		承認	審査	作成									
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事													
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)				2021/1/12	2021/1/12								
	作業主管G	建築設備建設グループ		監理員	TEL										
	元請会社			担当者	TEL										
	線量測定年月日	2020/11/25	測定者	測定器名		ICWBL	管理番号								
	F1-ICWBL-97														
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率						
		①	②	③											
		1	不燃:金属ガラ	B 01						D	A	10 m ³	0.2 μSv/h	0.2 μSv/h	無
		2										m ³			
		3										m ³			
		4										m ³			
5					m ³										
1回あたり5m ³ ×1台で1日2回持ち込み予定															

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	03	—	0041
				2021/1/12
調整後保管日時		2021年3月2日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨場	2021/3/2 9:50	6 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0042
				2021/1/12
調整後保管日時		2021年3月3日		9:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月3日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)					2021/1/12	2021/1/12	2021/1/12	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/12/21	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-97	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	不燃:その他	B	10	D	A	10 m	0.2 μ Sv/h	0.2 μ Sv/h	無
	2						m			
	3						m			
4						m				
5						m				
メモ	1回あたり5m3×1台で1日2回持ち込み予定									

線量測定内容			
測定日	2021年3月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/3 9:00	10 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0044
				2021/1/12
調整後保管日時		2021年3月3日		8:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月3日		(水)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)						2021/1/12	2021/1/12	
	作業主管G	建築設備建設グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/12/21	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	
							F1-ICWBL-97			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	不燃:コンガラ	B	02	D	A	40 m ³	0.2 μSv/h	0.2 μSv/h	無
	2						m ³			
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
1回あたり5m3×2台で1日4回持ち込み予定										

線量測定内容			
測定日	2021年3月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2021/3/3 8:30	5 m ³			1
	1	2	コンガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2021/3/3 8:50	5 m ³			1
	1	3	コンガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2021/3/3 9:20	5 m ³			1
	1	4	コンガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2021/3/3 9:55	5 m ³			1
	1	5	コンガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2021/3/3 10:25	5 m ³			1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業主管理G記入メモ	保管希望日時	2021年3月3日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)					2021/1/12	2021/1/12	2021/1/12	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/11/25	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-97	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	B・α 汚染の有無	B+γ 線量率	
	1	不燃:金属ガラ	B	01	D	A	10 m ²	0.2 μSv/h	0.2 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	1回あたり5m3×1台で1日2回持ち込み予定									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0046
				2021/1/12
調整後保管日時		2021年3月3日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年3月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	B+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/3 10:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 能	D:乾燥 W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月4日		(木)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)				2021/1/12	2021/1/12	2021/1/12		
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/11/25	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-97		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	不燃:金属ガラ		B	01	D	A	10 m ³	0.2 μ Sv/h	0.2 μ Sv/h	無
2							m ³			
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			
1回あたり5m ³ ×1台で1日2回持ち込み予定										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0050
				2021/1/12
調整後保管日時		2021年3月4日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/4 10:10	10 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月4日		(木)	9:00		承認	審査	作成											
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事																		
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)					2021/1/12	2021/1/12	2021/1/12											
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員			TEL												
	元請会社				担当者			TEL												
	線量測定年月日	2020/12/21	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-97										
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
		①	②	③																
		1	不燃:その他	B						10	D	A	10	m ²	0.2	μ Sv/h	0.2	μ Sv/h	無	
		2											m ²							
		3											m ²							
		4											m ²							
5						m ²														
1回あたり5m ³ ×1台で1日2回持ち込み予定																				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0051
				2021/1/12
調整後保管日時		2021年3月4日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/4 9:00	10 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月5日		(金)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事									
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)						2021/1/12	2021/1/12		
	作業主管G	建築設備建設グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/12/21	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号		
							F1-ICWBL-97				
メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	不燃:その他	B	10	D	A	10 m ³	0.2 μ Sv/h	0.2 μ Sv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
1回あたり5m3×1台で1日2回持ち込み予定											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0054
				2021/1/12
調整後保管日時		2021年3月5日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年3月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/3/5 8:50	10 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ	※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月5日	(金)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)			2021/1/12	2021/1/12	2021/1/12			
	作業主管G	建築設備建設グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/11/25	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-97			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	不燃:金属ガラ		B	01	D	A	10 m ³	0.2 μ Sv/h	0.2 μ Sv/h	無
2							m ³			
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			
1回あたり5m3×1台で1日2回持ち込み予定										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0055
				2021/1/12
調整後保管日時		2021年3月5日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/3/5 9:25	8 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月1日		(月)	10:00	承認	審査	作成												
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事																		
	発生場所	旧事務本館構内				2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14												
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員	TEL														
	元請会社				担当者	TEL														
	線量測定年月日	2020/12/5	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-51											
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	β + γ 線量率											
		①	②	③																
		1	ガラス	B						10	D	A	2	m ³	0.008	mSv/h	0.009	mSv/h	無	
		2											m ³							
		3											m ³							
		4											m ³							
5						m ³														
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0082
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年3月1日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ガラス	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/1 9:45	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2021年3月1日		(月)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋				2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20		
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
線量測定	線量測定年月日	2020/12/11	測定者			測定器名	ICWBL			
						管理番号	F1-ICWBL-136			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無		
		①	②	③				β + γ 線量率		
	1	金属くず	B	01	D	A	5 m	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無
記入欄	2					m				
	3					m				
	4					m				
	5					m				
	メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0100
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年3月1日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/1 8:00	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状態	D:乾燥、W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月1日		(月)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20	
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	金属くず		B	01	D	A	5 m ³	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2							m ³			
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0101
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年3月1日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/1 8:50	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。													
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月1日		(月)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事							
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	金属くず	B	01	D	A	5 m ³	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0102
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年3月1日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/1 9:25	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
		B	不燃物	06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		C	難燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
		D	伐採木	06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0103
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年3月1日		10:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月1日		(月)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20	
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	金属くず	B	01	D	A	5 m	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m			
	3						m			
4						m				
5						m				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容				
測定日	2021年3月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/3/1 10:15	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業主管理G記入メモ	保管希望日時	2021年3月1日		(月)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事							
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	外壁材等	B	10	D	A	5 m ²	0.014 mSv/h	0.014 mSv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0104
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年3月1日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管実績記入欄メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	外壁材等	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/1 10:55	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月2日		(火)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事							
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	金属くず	B	01	D	A	5 m ³	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0105
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年3月2日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/2 8:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
②	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	10 不燃物その他
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	
③	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
④	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
⑤	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月2日		(火)	8:30	承認	審査	作成	
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事							
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	金属くず	B 01	D A	5 m ²	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2				m ²				
	3				m ²				
	4				m ²				
	5				m ²				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0106
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年3月2日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/2 8:40	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
②	B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
		06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
		11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	
③	C 難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
		01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
④	D 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
		01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
⑤	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月2日 (火) 9:30		承認	審査	作成			
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事							
	発生場所	旧 シュラウド建屋		2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20			
	作業主管G	建築設備保守グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者			測定器名	ICWBL		
						管理番号	F1-ICWBL-136		
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	金属くず	B	01	D	A	5 m ³	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0107
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年3月2日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/2 9:25	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月2日 (火) 10:00		承認	審査	作成				
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋		2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20				
	作業主管G	建築設備保守グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136		
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属くず	B	01	D	A	5 m ³	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0108
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年3月2日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/2 10:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0109
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年3月2日		11:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月2日		(火)	11:00	承認	審査	作成	
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事							
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	外壁材等	B 10	D A	5 m ²	0.014 mSv/h	0.014 mSv/h	無	
	2				m ²				
	3				m ²				
4				m ²					
5				m ²					
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

線量測定内容			
測定日	2021年3月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	外壁材等	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h			※1 第二土捨て場	2021/3/2 11:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	03	0110	2021/1/20	
調整後保管日時		2021年3月3日		8:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月3日		(水)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20	
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属くず	B	01	D	A	5 m ³	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ³			
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2021年3月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨場	2021/3/3 8:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6014611 - 0001		固体廃棄物G記入欄				受付								
作業主管理	保管希望日時		2021年3月3日				(水)		8:30		承認		審査		作成		受付番号									
	作業件名		旧 シュラウド建屋除却工事														2021/1/20									
	発生場所		旧 シュラウド建屋										2021/1/20		2021/1/20		2021/1/20		調整後保管日時 2021年3月3日 8:30							
	作業主管G		建築設備保守グループ						監理員		TEL		【保管時の指示事項等】													
	元請会社								担当者		TEL															
	線量測定年月日		2020/12/11		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-136											
記入欄	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率									
						① ② ③																				
	1		金属くず			B 01 D A			5 m		0.008 mSv/h		0.01 mSv/h		無											
	2								m																	
	3								m																	
	4								m																	
5								m																		
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																										
線量測定内容																										
測定日		2021年3月3日																								
測定No.		氏名		測定器		管理番号																				
1				ICWBL		F1-ICWBL-162																				
2																										
3																										
4																										
保管実績記入欄	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.			
	1		1		金属くず		5 μSv/h		5 μSv/h				※1 第二土捨て場		2021/3/3 9:15		5 m						1			
																	m									
																	m									
																	m									
																	m									
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																										
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。																										
※カテゴリ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類				02 プラスチック・ポリビニール類				03 木材類				04 可燃物その他				05 -					
					06 -				07 -				08 -				09 -				10 -					
			B 不燃物		01 金属ガラ				02 コンクリートガラ				03 機器類・制御盤類				04 土砂類				05 塩化ビニール類					
					06 保温材				07 石綿含有物				08 ケーブル類				09 アスファルトガラ				10 不燃物その他					
					11 フランジタンク本体				12 フランジタンク付属品				13 石綿含有物(はつり屑等)				14 -				15 -					
			C 難燃物		01 ゴム類				02 難燃シート類				03 ホース類				04 難燃物その他				05 -					
					D 伐採木		01 伐採木(幹・根)				02 伐採木(枝・葉)				03 -				04 -				05 -			
			② 状態				D:乾燥, W:湿気有				③ 履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」													
			注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																							
			注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																							
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																										
注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。																										

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0112
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年3月3日		9:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月3日		(水)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20	
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	金属くず	B	01	D	A	5 m	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m			
	3						m			
4						m				
5						m				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

線量測定内容			
測定日	2021年3月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/3 10:35	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ	※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2021年3月3日		(水)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋				2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20		
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号 F1-ICWBL-136		
※カテゴリー	No.	保管物名			※カテゴリー	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③						
	1	金属くず	B 01	D A	5 m ³	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2				m ³					
	3				m ³					
	4				m ³					
5				m ³						
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	03	—	0113
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年3月3日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年3月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/3 11:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
メモ	※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥 W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0114
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年3月3日		10:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月3日		(水)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20	
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員					
	元請会社				担当者					
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	外壁材等	B	10	D	A	5 m	0.014 mSv/h	0.014 mSv/h	無
	2						m			
	3						m			
4						m				
5						m				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2021年3月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	外壁材等	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨場	2021/3/3 11:25	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。
--------	------------------------------------

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月4日		(木)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20	
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属くず	B	01	D	A	5 m	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2						m				
3						m				
4						m				
5						m				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0115
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年3月4日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/3/4 8:15	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0116
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年3月4日		8:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月4日		(木)	8:30	承認	審査	作成		
	作業 件 名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発 生 場 所	旧 シュラウド建屋				2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20		
	作 業 主 管 G	建築設備保守グループ			監 理 員	TEL				
	元 請 会 社				担 当 者	TEL				
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号 F1-ICWBL-136		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無		
		①	②	③				β + γ 線量率		
	1	金属くず	B	01	D	A	5 m ³	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ³			
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2021年3月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/4 8:20	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カテ ゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥、W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No: 6014611 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月4日		(木)	9:30	承認	審査	作成												
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事																		
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20											
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員			TEL												
	元請会社				担当者			TEL												
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-136										
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率											
		①	②	③																
		1	金属くず	B						01	D	A	5	m ³	0.008	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
		2											m ³							
		3											m ³							
		4											m ³							
5						m ³														
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0117
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年3月4日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/4 9:25	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1: 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥 W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2021年3月4日		(木)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20	
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
線量測定	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-136	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属くず	B	01	D	A	5 m ³	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ³			
記入欄	3					m ³				
	4					m ³				
	5					m ³				
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0118
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年3月4日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/4 9:35	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
		B	不燃物	06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		C	難燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
		D	伐採木	06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月4日		(木)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋				2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20		
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号 F1-ICWBL-136		
G 記 入 欄 メモ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	外壁材等	B	10	D	A	5 m ²	0.014 mSv/h	0.014 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0119
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年3月4日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	外壁材等	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/4 11:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。
----	------------------------------------

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥 W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013215 - 0086

作業主管理	保管希望日時	2021年3月1日		(月)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	構外仮設休憩所除却工事(その1)									
	発生場所	免震重要棟西側駐車場(GM-20 中央)					2021/1/21	2021/1/21	2021/1/21		
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2021/1/18	測定者		測定器名	ポケット線量計	管理番号	F1-PS-178			
記入欄	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	浄化槽	B	10	D	A	35 m ³	12 μ Sv/h	13.2 μ Sv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
メモ	注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 企業殿持ち込み										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0130
				2021/1/21
調整後保管日時		2021年3月1日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	浄化槽	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/3/1 10:50	30 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月1日		(月)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	防潮堤施工エリア					2021/1/21	2021/1/21	2021/1/21	
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2020/4/13	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率
1	不燃物(アスファルトガラ)		B	09	W	B	5 m ³	8 μ Sv/h	15 μ Sv/h	無
2							m ³			
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0131
				2021/1/21
調整後保管日時		2021年3月1日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年3月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ⑪	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2021/3/1 8:20	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05
			06	07	08	09	10
②	B 不燃物	C 難燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	15
③	D 伐採木	状態	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	04	05
			D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No: 6013108 - 0013

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0132
				2021/1/21
調整後保管日時		2021年3月1日		9:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月1日		(月)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)							
	発生場所	防潮堤施工エリア					2021/1/21	2021/1/21	2021/1/21
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員				
	元請会社				担当者				
	線量測定年月日	2020/4/13	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	不燃物(コンクリートガラ)	B	02	W	B	5 m ³	8 μ Sv/h	15 μ Sv/h
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			

注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

線量測定内容			
測定日	2021年3月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2021/3/1 9:20	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。